

フラワー新聞

第79号
老人保健施設
フラワーハイツ
1月～3月号

書初め

もちもち



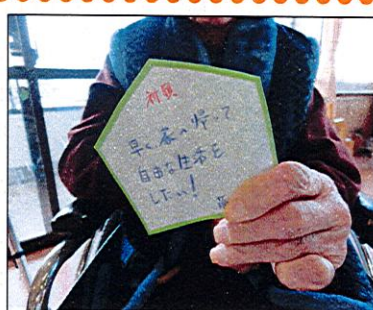
一月、各グループで今年はじめの書道、書初めを行いました。ご利用者は筆先に神経を集中させながら楽しまれていました。書かれた文字には「正月」「初春」「西年」などといった文字がありました。太い字を書かれる方、筆先だけで細かい字を書かれる方、様々な個性ある文字が並びました。



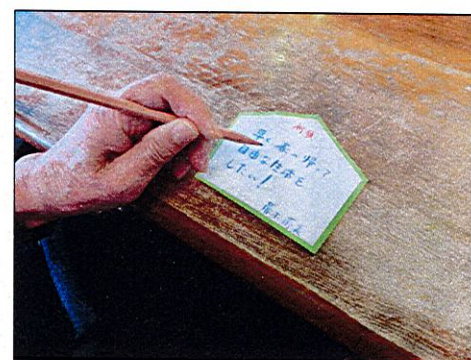
十二月二十七日、二階東ホールにて餅つきが行われました。職員が最初につき大体の形を作った後、ご利用者にもついていただきました。ご利用者は重い杵を力いっぱい持ち上げ「ペッタン、ペッタン」、周りからは音に合わせて「ヨイショッ！ヨイショッ！」と元気の掛け声があがりました。ホッカホッカのもっちりとした大きなお餅が出来上がりました。

その後、おやつの中には甘いおしるこが出されました。その中には皆で作った、もちもちのお餅が入っていました。ご利用者は口の周りにおしるこを付けたが美味しそうに食べていました。

祈



1枚の絵馬に



一月二日、西グループでは絵馬を作りました。絵馬は木製ではなく画用紙ですが、ご利用者には絵馬の形に切り取った画用紙に今年の願いや抱負を書いていただきました。様々な願いが書かれていたが、特に多かったのは「家に帰りたい」「体の痛みが消えて欲しい」といったものでした。ご利用者、一人ひとりの願いが今年の内に一つでも多く叶うよう一生懸命に努めていきたいと思えます。

願



願いを

込めて...



デイケア通信

デイでは一月にオカリナ演奏が行われました。ご利用者のみなさんのリクエストに答えていただき、一緒に口ずさみながら和やかな一時を過ごされていました。

二月には、そば打ちの見学がありました。社協の会長さんと飯島手打ちそばの会の皆様とフラワー職員の三名が披露してくれました。目の前で打ち上がる蕎麦に、みなさん興味深々、あつという間に蕎麦が出来上がりしました。ご利用者の皆さんは午後のおやつで美味しくいただきました。



部署紹介

リハビリ

当施設のリハビリは大きく分けて三つの部門に分かれています。一つは、施設内リハビリで、長期入所、短期入所、デイケアのご利用者に対してリハビリを行います。二つ目は訪問リハビリで、ご利用者のお宅に伺いリハビリを行います。三つ目は市町村業務です。各市町村の事業に入り、乳幼児期から高齢者までを対象に、相談や集団プログラム立案、実施をしています。

4月より、同法人「伊南訪問看護ステーション」の訪問リハビリスタッフがフラワーハウスの仲間になります。全スタッフ数十六名（PT五名、OT十名、ST一名）の大所帯になります。切り替えに際してご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、今後ともよろしくお願ひします。

行事予定

4月 お花見

6月 五平餅会

編集後記

春風の心地良い季節となりました。本年度のフラワー新聞も今回の発行が最後となりました。一年間読んでくださりありがとうございました。

新年度を迎えるというのは期待せずにはいられないもので、次年度への期待を抱きながら最後の新聞の編集へと入りました。新年度からは編集メンバーは変わりますが、同じ職場に勤める者とし、皆様に期待していただける新聞を発行出来るよう協力しながら作っていきたく思います。

今後ともよろしくお願ひします。

厨房

厨房では、ご利用者の食事・おやつを作っています。旬の食材で季節に合わせた家庭的な献立を心がけ、行事の時には楽しんでいただけるように工夫しています。なにより、皆さんに安心して美味しく食べていただきたいと思ひ、日々努力しています。食事に関して感想や意見がありましたら、気軽に聞かせてくださると嬉しいです。下の写真は大晦日と元旦のお昼に出されたメニューです。大晦日には、お年取りのメニューとし、ご飯・ぶりの粕煮・刺身・昆布巻き・紅白かまぼこ・数の子・茶わん蒸し、元旦には、お雑煮・大根とホタテの酢物のイクラのせ・ワカサギの甘露煮・サヨリのグリーン巻き・栗きんとん・寿かまぼこ・苺が出されました。色鮮やかに盛り付けられた特別なメニューを一品一品確かめながら美味しく食べていました。



1月1日



12月31日